



# ジャパントラックショー 2022

## 実施報告書



トラック関連業界、日本最大の展示会 !!

2022 **5/12**(木)・**13**(金)・**14**(土) パシフィコ横浜

**10:00 ▶ 18:00** (5/14のみ17:00まで)

■ご挨拶・開催概要	
■結果概要	1
■来場者の構成	1
■来場者アンケート結果	4
■主催者特別講演の内容	10
■出展社一覧	11
■取材メディア一覧	12
■次回開催のご案内	

## ご挨拶

この度、日本最大のトラック関連総合展示会「ジャパントラックショー2022」を、2022年5月12日(木)から14日(土)までの3日間、パシフィコ横浜にて4年ぶりに無事開催する事ができました。

143社520小間の企業様によるご出展、各種ワークショップのほか、主催者特別講演やパネルディスカッションなどのイベントを実施し、3日間で、53,355名の方々のご来場を賜りました。

本資料は、来場者様のご登録情報ならびに会期後メールにて実施させていただきましたアンケートを元に構成いたしました。

今回の結果を踏まえ、次回の「ジャパントラックショー2024」がより良いものになるよう事務局運営に努めてまいります。

今後ともジャパントラックショーへのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

主催：一般社団法人国際物流総合研究所 会長 南 元一

## 開催概要

名 称	ジャパントラックショー 2022
会 期	2022年5月12日(木)、5月13日(金)、5月14日(土) 10:00~18:00 / 最終日は17:00にて終了
会 場	パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C・D、屋外ピロティ
主 催	一般社団法人 国際物流総合研究所
後 援	国土交通省、公益社団法人全日本トラック協会、一般社団法人日本3PL協会、日本貨物運送協同組合連合会、独立行政法人中小企業基盤整備機構、日本貿易振興機構(ジェトロ)、神奈川県、横浜市、公益社団法人青森県トラック協会、公益社団法人岩手県トラック協会、公益社団法人宮城県トラック協会、公益社団法人秋田県トラック協会、公益社団法人山形県トラック協会、公益社団法人福島県トラック協会、一般社団法人茨城県トラック協会、一般社団法人栃木県トラック協会、一般社団法人埼玉県トラック協会、一般社団法人千葉県トラック協会、一般社団法人東京都トラック協会、一般社団法人神奈川県トラック協会、公益社団法人新潟県トラック協会、公益社団法人長野県トラック協会、一般社団法人富山県トラック協会、一般社団法人石川県トラック協会、一般社団法人福井県トラック協会、一般社団法人岐阜県トラック協会、一般社団法人静岡県トラック協会、一般社団法人愛知県トラック協会、一般社団法人三重県トラック協会、一般社団法人近畿トラック協会、一般社団法人徳島県トラック協会、一般社団法人香川県トラック協会、一般社団法人愛媛県トラック協会、公益社団法人福岡県トラック協会、公益社団法人佐賀県トラック協会、公益社団法人長崎県トラック協会、公益社団法人熊本県トラック協会、公益社団法人大分県トラック協会、公益社団法人鹿児島県トラック協会、公益社団法人沖縄県トラック協会
展示規模	143社520小間
展示面積	約24,000㎡
来場者	53,355名
展示物	大型、中型、小型、軽の各種トラック、およびトレーラー、特装車、特殊車、作業車などの商用車、それらに関連する機器、部品、用品、資材、物流機器、通信機器、コンピュータなどのOA機器、関連ソフト・図書、整備機器・中古車

## 結果概要

### ■2022年度 展示会規模

143社 / 520小間

2018年度 実績

129社 / 434小間

2016年度 実績

77社 / 230小間

### ■来場者数

53,355名

2018年度 実績

51,744名

2016年度 実績

26,063名

### ■日別来場者数内訳

開催日	天候	来場者数
5月12日(木)	曇りのち雨	16,761名
5月13日(金)	雨	18,886名
5月14日(土)	雨のち曇	17,708名
合計		53,355名

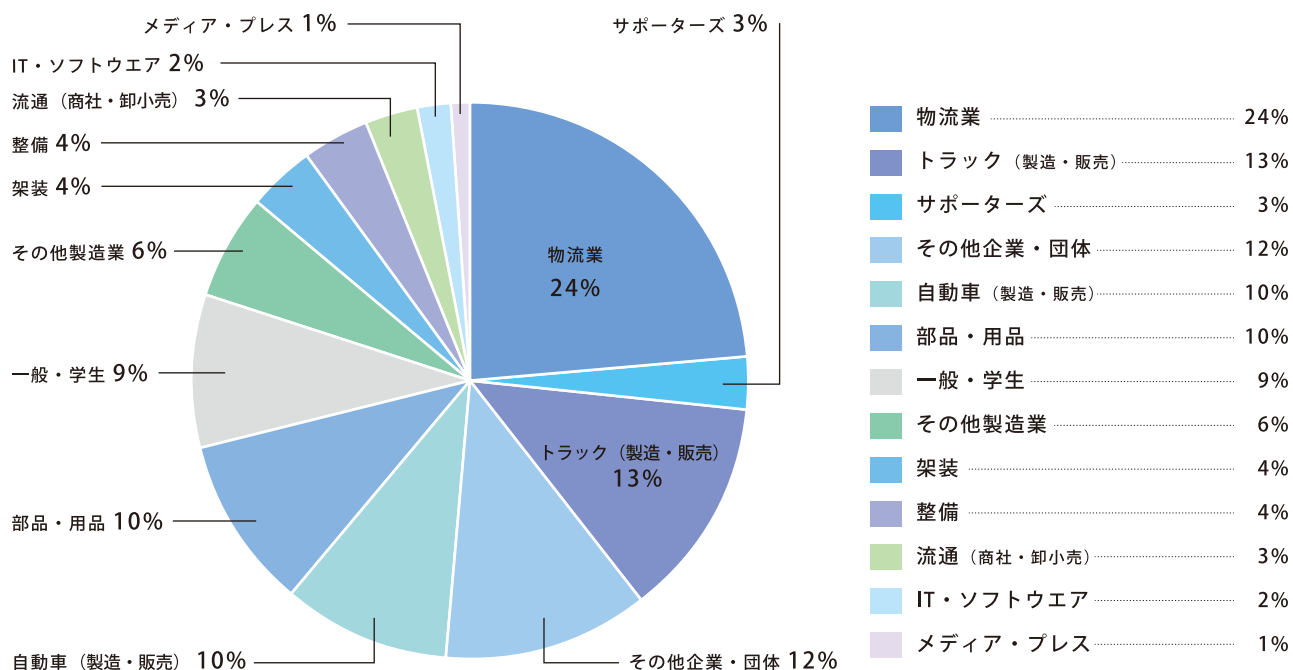
### ■来訪 都道府県トップ5

1位	東京都	31%
2位	神奈川県	26%
3位	埼玉県	8%
4位	千葉県	6%
5位	愛知県	4%

## 来場者の構成

### ■業種別内訳

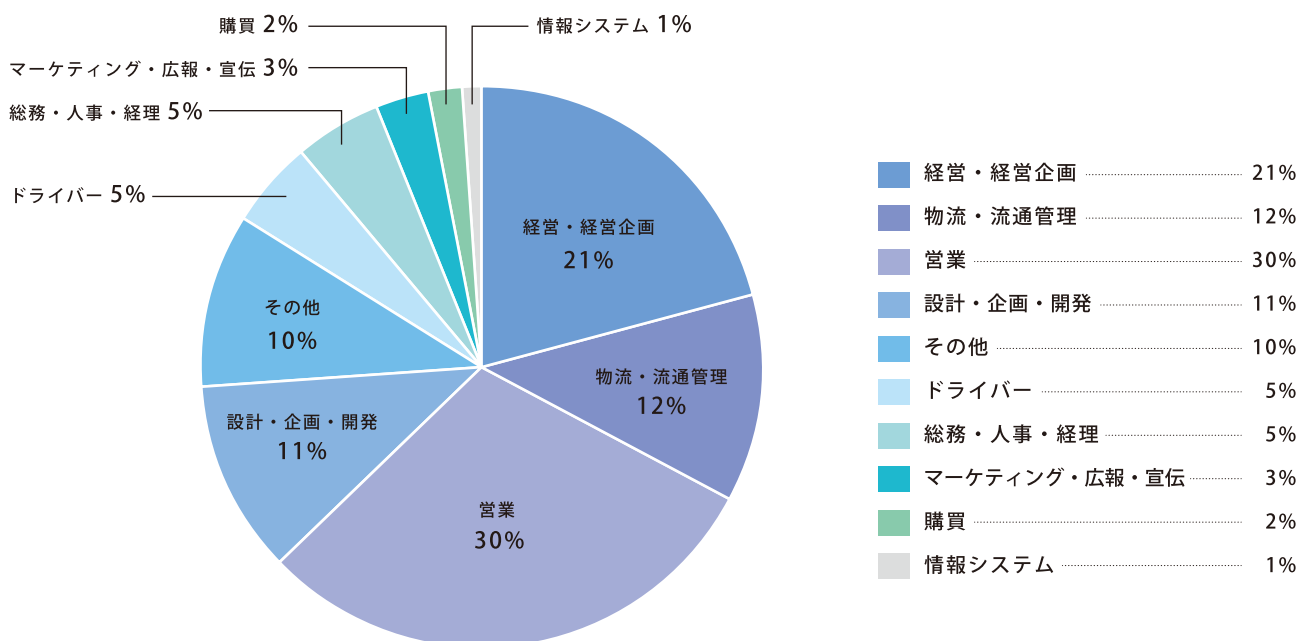
物流業（サポーターズを含む）は全体の約1/4、トラック・自動車関連の業界関係者が約半数以上を占め、その他企業・団体には、コンサルティングやマーケティング関連企業、教育機関が多く含まれました。



## 来場者の構成

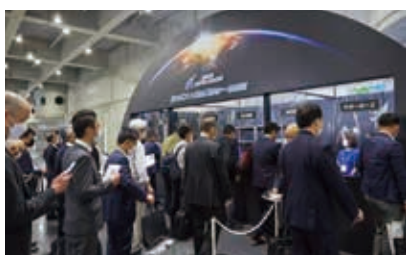
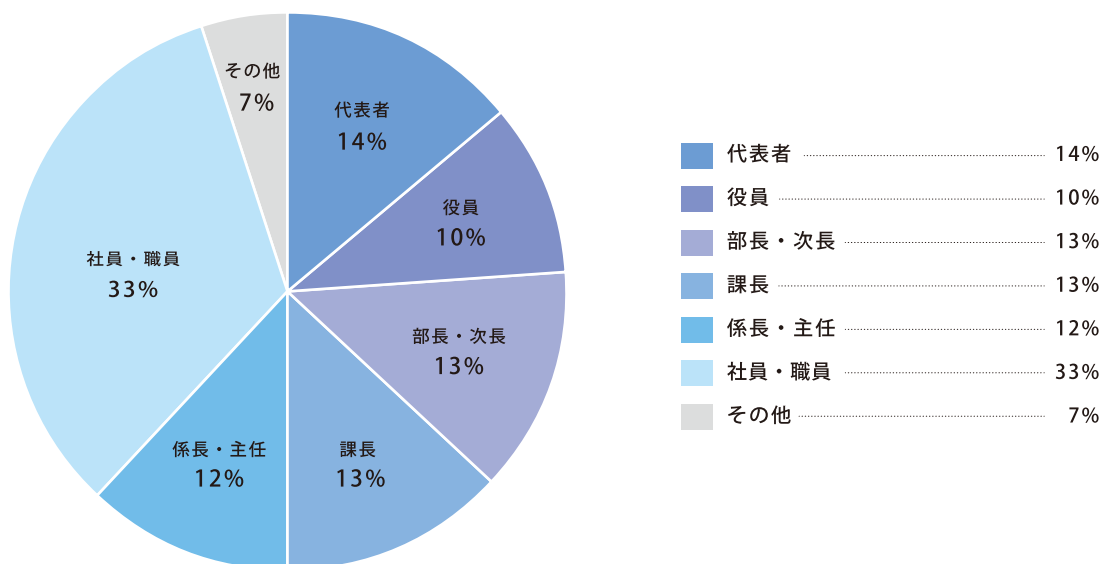
### ■職種別内訳

経営・経営企画と物流・流通管理、営業で6割強を占める結果となりました。



### ■役職別内訳

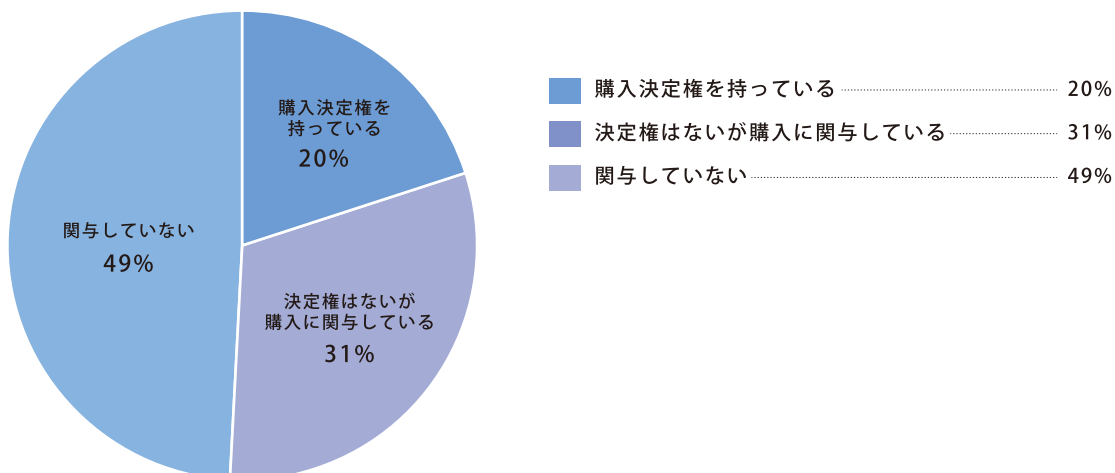
係長以上が6割を占め、そのうち経営層が全体の約1/4となりました。



## 来場者の構成

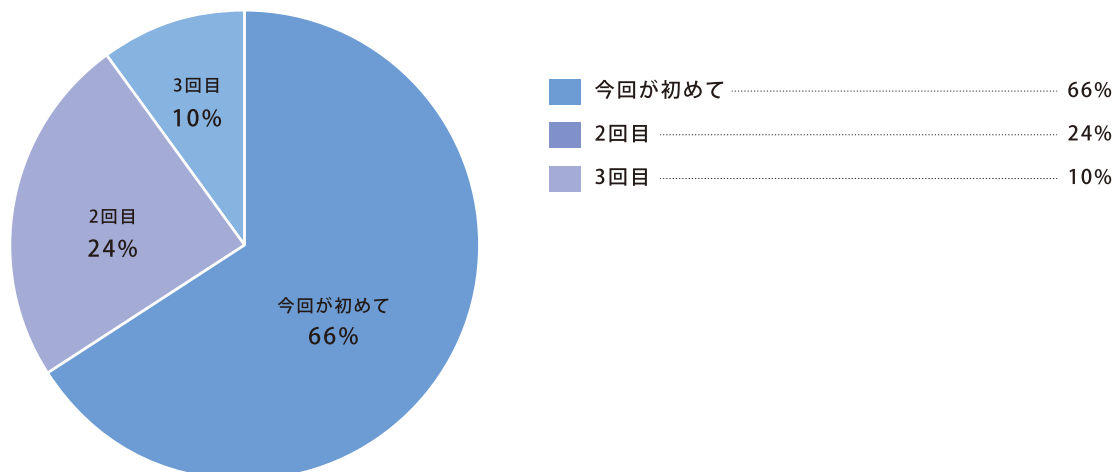
### ■ 購入決定権について

購入決定に関与する来場者は半数以上の割合でした。



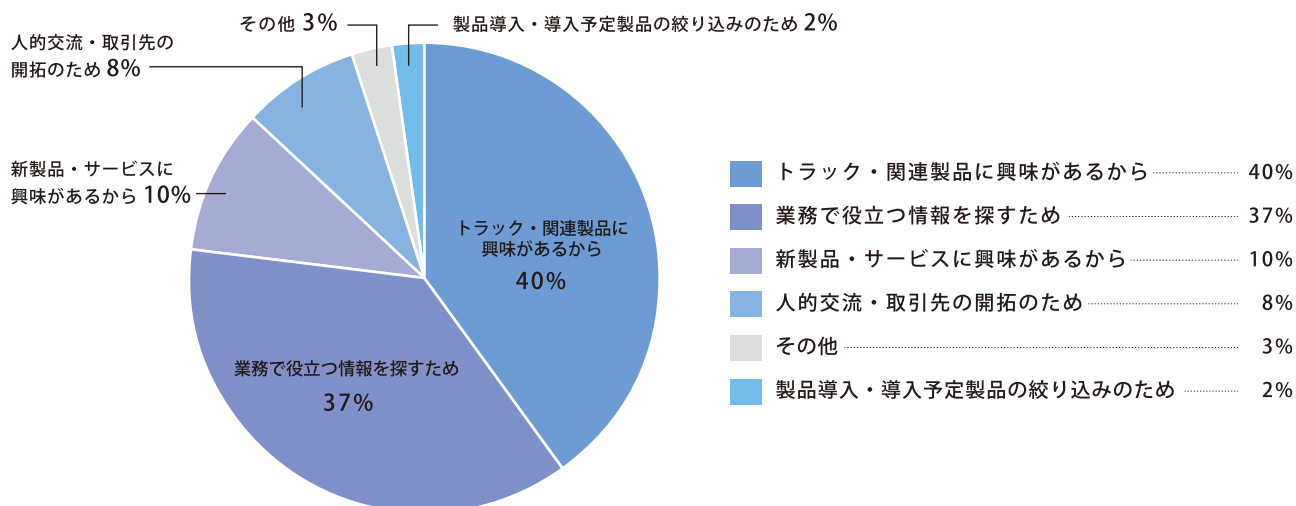
### ■ 来場回数

初めての来訪が6割以上となり、多くの新規来場者を誘致することができました。



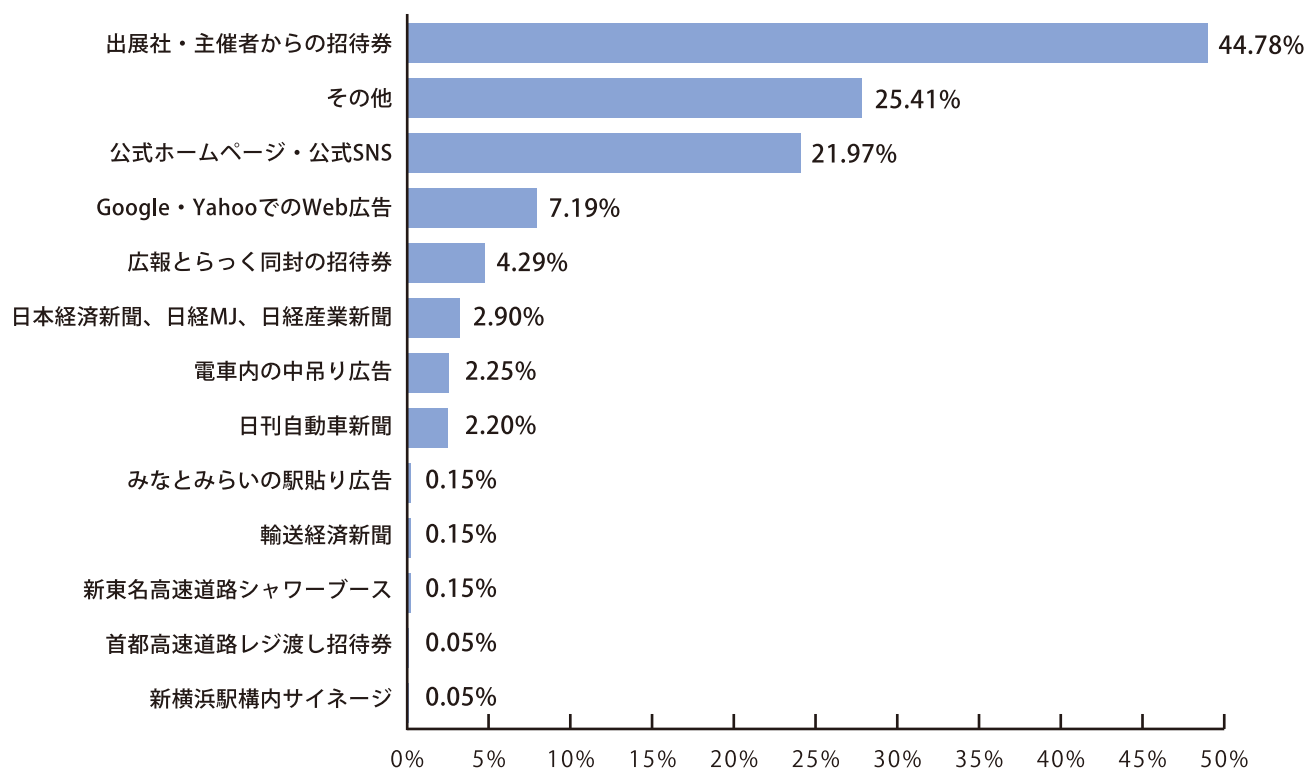
### ■ 来場目的

トラック関連製品への興味や実務レベルでの情報収集のために来場している結果となりました。



## 来場者アンケート結果

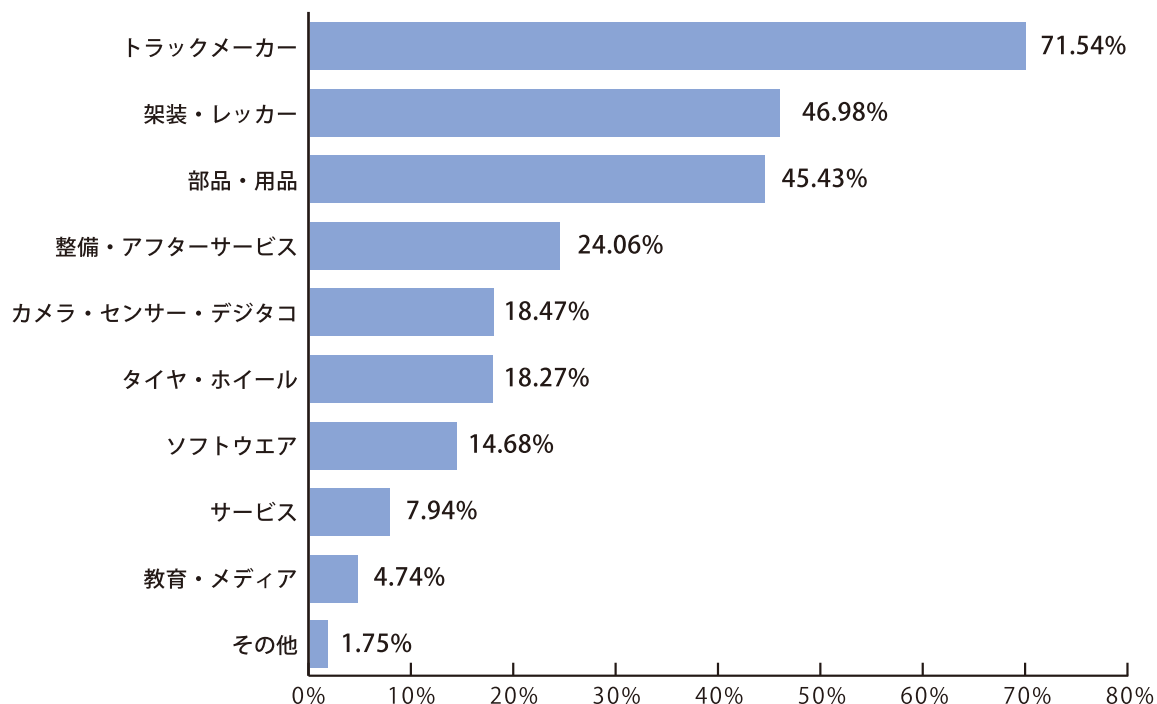
### ■ 展示会を知った媒体（複数回答可）



### その他フリーワード（一部抜粋）

- ・トラック関連の雑誌
- ・出展社HPや案内
- ・youtuber、SNS
- ・案内、回覧、告知、上司同僚から
- ・取引先の紹介
- ・知人の紹介

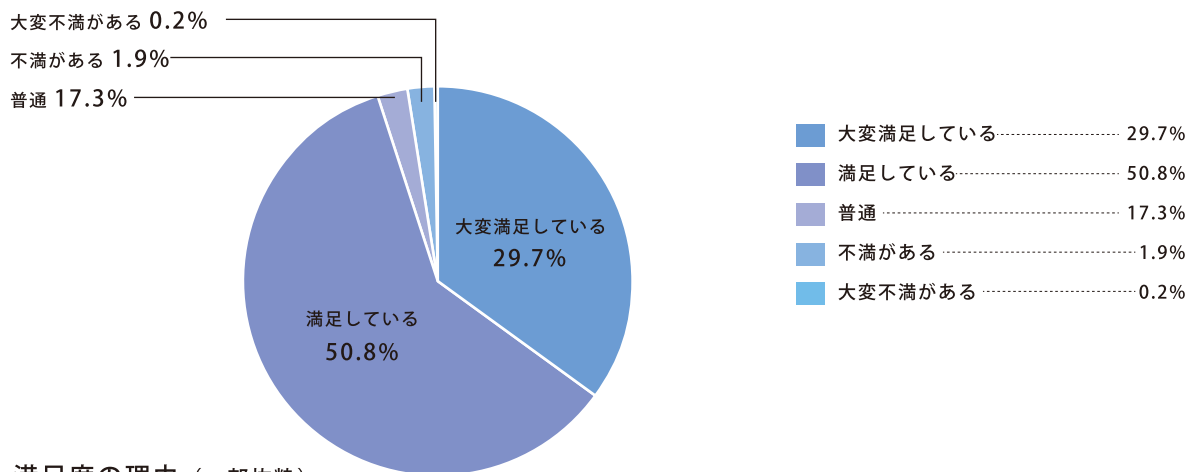
### ■ 興味のある出展カテゴリー（複数回答可）



## 来場者アンケート結果

### ■ 展示会全体への満足感

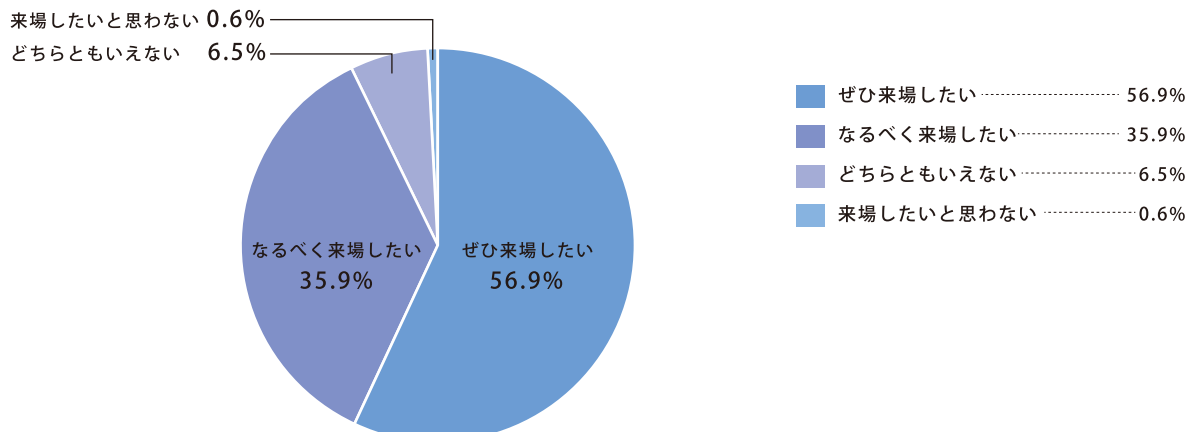
全体の8割以上が「満足」、9割以上が次回の来場に前向きな意向を示しており、展示会実績を重ねるごとに満足度、次回来場意向ともに向上しています。



### 満足度の理由（一部抜粋）

- とにかく国内メーカーさん部品メーカーさんに加えて輸送事業者さんやレッカー事業者さんと多岐にわたる展示で見ている飽きず、大変興味深く拝見させて頂きました。一言で申し上げますと、メチャ楽しかったです。
- 車輛だけでなく、システム、デコ、ウェアなど 運送業を取り巻くものが揃っていること。
- 主要なトラックメーカーの動向とアフターマーケット需要を知る上では十分の情報量でした。BtoB的には部品メーカーからの出展がもう少し多いと良かったかなと感じました。
- 出展してるトラックなどが結構あってとても楽しめた。事前登録ですぐに入場出来たのもとてもいい。
- パワーゲート系の架装屋さんが見たかった。
- 国内メーカーさんの出展に加え、輸送事業者様やレッカー事業者様の出展に加え部品、用品メーカー様等多岐にわたり非常に興味深く拝見させて頂き、飽きない内容で大変満足させて頂きました。
- 東京モーターショーに負けない展示内容だったと思います。
- 前回よりも出展社が増えた印象をもった。様々なコンテンツが一堂に会し情報収集が出来たと思っている。
- 私は、内勤業務をするものですが、運行管理を行う上での最新の管理手法等を勉強することができたので大変勉強になりました。
- 土曜日の家族を連れての入場が許されるシステムは非常にありがたい。教育的観点でも非常に有益。
- 前回開催と大きく変わったことは、安全対策品が多く、交通事故防止に関心を持ちました。どのメーカーもEV化が進んではいますが、走行継続距離に対して不便さを感じました。
- メーカー側の対応、説明が親切だった。
- レッカー車両の展示スペースが広がった。
- 全体的に回りがやすかった。事前案内がよかった。
- 最新技術の管理システムや安全に関する後付け機器の進化を感じることができビジネスの参考にさせていただきます。
- もう数社、架装メーカーが参加していたら良いと思いました。
- 現在トラック業界が直面している課題、それに向かったのSolutionを見ることができたから。また、賑わいがあり、明るい雰囲気を感じられたから。

### ■ 次回展示会への来場意向



※2022年5月12日(木)～5月14日(土)の会期終了後に実施しました来場者アンケートの集計結果です。

## 来場者アンケート結果

### ■印象に残った展示製品

〈トップワード〉

TPMS	リビルド	LNGV	架装	レッカー	カスタムトラック
大型トラック	EV 関連製品	eCanter	UD アクティブステアリング		
DPF	スワップボデー	竹製の床材	いすゞ GIGA	セノプロ	ヨシノ

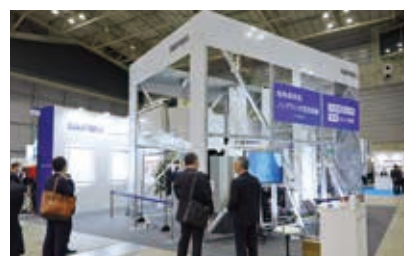
- 1台積みローダー車
- 3軸ステアセミトレーラ
- AI点呼システム（遠隔点呼）
- ALTIAのDPFクリーニング
- BLACK VUEのドラレコ
- IT点呼キーパー
- エムケー精工 大型の門型洗車機
- モービルアイ
- nichikon 急速充電器、Power Mover
- OCT LINK
- PRE-EVトラックの展示車両
- PTOのIoT化された製品
- SPARCO/LBWKコラボゲーミングチェア
- Spectee Pro、Drライセンス
- Tajima 電子帳簿保存対応システム
- TNS スグのリース / HYTORC リチウムガンII
- TUMIX ドライバーの勤怠管理
- UDトラックス アクティブステアリング、QUON、エンジン
- Zafety Lug Lock
- アイテムワン 煤殺しなどDPF関連のサービス
- アルコア製のアルミホイール
- アルティア 電動油圧縮縮ツインリフト
- いすゞHONDA協業のFCV車
- いすゞ自動車 ELF EV
- イタリアメーカー ROLFO 搬送車展示
- イヤサカ 水で除菌する装置
- インクジェット印刷機 車体への印刷機
- ヴァレンティのLEDテールランプ
- ウッドプロテクト、防錆コート、塩害ガード
- オリジナルミニカーの制作会社、プラッツなど
- オレンジジャパン タイヤプレッシャー監視
- カギ管理システム
- カミナシ “現場DXプラットフォーム『カミナシ』”
- ケスポーラーのトレーラダンプ、Van Eck製トレーラ
- Flieglブッシュオフトレーラー
- ジャーダン レッカー
- スカニアR500+センチュリー1075（75t）大型レッカー車
- スライドジョルダー
- スワップボデー
- セバレートボデー
- 運行指示書の自動作成ソフトウェア
- ダイニチカンパニー 大型トレーラー
- スズキ・ダイハツ工業などの軽トラ市
- タツノ BCP対応型スタンド
- タフブライト
- フィガロ技研 デジタルアルコール検知器（フーゴ）
- TCL CTEK
- 三鈴工機 デバンニングシステム
- トラックーズマネージャー
- トラックの実演ペイント職人
- トラック車種別専用のシートカバー
- ミクニエアコン ヒーター
- ナイトスター LEDテール LEDヘッドライト
- ナガオテクノ リビルドパーツ
- パーマンのブラックホールテールランプ
- ヒラマツのロボ洗
- ピレリタイヤ
- ファストエレファントブース全般
- ブラックウルフのホイール
- マイルマーカーウインチ
- ミカタ チェッカーフラッグ
- ミルウォーキーのパワーツール
- モービルアイ・シールドプラス
- ヤシカ車体
- ヤマグチレッカー century1075
- ヨシノ自動車 STX、ベンツキャンピングカー
- ヨシノ自動車 VOLVO のトラック展示、ムーンアイズトラック
- レッカー360度旋回 屋外ブース
- レッカー車の前輪の下にゴム風船でジャッキアップしたもの
- ワイ エンジニアリング 新型ベンツトラック「エコニック」
- 荷台の塗装メーカー
- 過積載計測
- 快走韋駄天
- 関東車輛 スノーソックス、「SNOW SOCKS」
- 航空コンテナの二段積みトラック
- 三ヶ月で納車出来るトレーラー
- 自走出来ない車両を運ぶ装置 不動車を移動するアイテム
- 商船三井フェリーからのモーダルシフトの提案
- 城南ホールディングス TRANSLOW-Jr、TRANSLOW
- 信濃車体製作所 クレーン付重機運搬車
- 世界初のトンネル点検車
- 整備工場向けのホームページ作成
- 大丸鐵興 ステンレスタンク
- 点呼から請求書発行までの一元管理システム
- 電気自動車用の各種充電器
- 電動インパクトレンチ等電動工具
- 煤殺し カスタムプロフィア
- 福岡運輸の移動パレット

※2022年5月12日（木）～5月14日（土）の会期終了後に実施しました来場者アンケートの集計結果です。



## 来場者アンケート結果

- 「AIR Ball TB」タイヤの空気圧モニタリング装置
- ダイフクプラスモア ノンブラシ新大型洗車機
- EUトレーラーズ コンテナサイズに応じて伸び縮みする台車やセパレートボディ
- EV Motors Japan 展示車両、GVW 3.5ton mini e物流車 E1
- ZF リア障害物警報、大型トレーラ、トラクターの電子制御ブレーキ、アフターブレーキパッド
- アルコールチェッカー、アルコール測定、デジタコに関する機材
- サーマキング×RETRUS 合同で造り上げられた大型17プロフィアウイング車
- セノプロ 日野プロフィアミラーレス仕様、セノプロトラックとリバティーワークのコラボトラック
- 管理クラウドアプリ（IT点呼や勤怠関係）、バックモニターのセンサーなど
- バンザイ トラック用 背高ターゲット機材 安全増しフロアーリフト
- ヒサマツホールディングス セパレートボディ「普通免許で運転できちゃうアルミバン」
- ミシュランタイヤ クイックスキャン、RFID、スーパーシングルタイヤ
- リトラス エコロジーボックス付トラクターヘッド、架装トラックすべて
- 小糸製作所 LEDテールランプ、融雪機能付きLEDリヤコンピランプ、流鏝馬専用熱線カバー
- 浜名ワークス レッカー台をスマホで操作出来る機能、HST157RPE、「キャリアセンサー」
- 防錆塗料、アルコールチェックとその管理システム、ミラーの撥水スプレー
- 矢野特殊自動車 パレットローラー、コンテナ、アクセサリ類と、燃料給油車、メディカルウイング、同社の歴史紹介
- 久松自動車さんの1t車
- 文化放送開発センターの断熱塗料
- ディーアイシー日本の車両整備のシステム
- イヤサカの大型トラック洗車機（乗用車も兼用だとか）がとにかくデカいが洗練されている
- foloflyの車と、今後の展開！
- ベストラインのプリントトラック。簡単安価でラッピングトラックを制作できる点は非常に魅力的
- Suzuki Carry Truckの可愛い展示
- 錆びない塗料の会社
- 福岡運輸のバスサポート
- RETRUSの中古車・買取
- 三菱ふそうトラック・バスは環境にやさしい車に対して力を入れている上に、意気込みが感じた
- EVモーターズ・ジャパンはEV車の車種の多さが印象的でした
- 株式会社ファイブゲートのTPMS機器
- 株式会社ドコマップ日本の動態管理システム



※2022年5月12日（木）～5月14日（土）の会期終了後に実施しました来場者アンケートの集計結果です。

### ■今後希望するテーマや展示内容について

- スカンディアやメルセデス、ボルボ、MAN等の海外メーカーさん、インポーターさんの出展を期待します。
- 車両データを活用したサービス。自動運転に関する技術、部品、サービスを知りたい。
- フルトレーラー(フルトラックタ)式・全長21mキャリアカーとか亀の子トラックタ式キャリアカーとか。
- 日本のトラックメーカーは、引き続き出展してほしい。
- 輸送効率が向上する架装、カーボンニュートラルへの取組について。
- 講演やパネルディスカッションに関しては、日程や会場の都合もあるかと思いますが、時間をもう少し長くしてもらいたいなど率直に感じました。それほど有意義な時間でした。
- ラップやラッシングベルト、洗車用品などトラックのメンテナンス用品・備品がもう少し増えたらいいと思う。
- アフターパーツメーカーの出展の促進をお願いします。
- 労働改善、時短アイテム。
- 10年先の市場予測やこれからのトラック市場の動向 多種多様な再生品（リビルト品）。
- 電動化や多燃料化に関する技術展示が有ると良い。
- 2t車4t車などのトラックももっとあれば良かったです。
- ECOや安全作業につながる商品を充実させてほしい。
- トラックのドレスアップのトレンドに関する講演や展示品を希望します。
- 架装や運行等のブースはたくさんあったのですが、荷締め等に使う道具の展示がもう少しあったらなと思いました。
- 安全性能面に関する情報（特に自動ブレーキ軽減システム）などのテーマを知りたかった。
- 製品運搬に使用する「通い箱」が、どこにいくつあるか、確認可能なツール。
- 屋外展示場での同乗試乗など、実車サービスがあると面白いかと思っています。
- 車載カメラの展示は、実車に取り付けた場合にどう見えるのか、せっかく実車を用意しているのだから見えるようにしてほしい。ただ車両を置いてあるだけで活用されていないのは惜しい。
- デコレーションのトラックよりも、もっと実用的な物の展示を増やしてほしい。
- EVの今後と展望 全自動運転などの安全意動向など。
- 先進技術、安全機能等に特化した展示。
- 脱炭素に絞り企画してほしい。
- 今後も時代に合わせた最新の情報を提供いただけるとありがたいです。また、最新のトラックの技術、安全だけではなく、既存のトラックの安全性向上もテーマとして推していただければ幸いです。
- パネルディスカッションの経営者をご講演する内容やコンサルタントの先生をご講演する内容に非常に感銘を受けましたので、今後も様々なパネラーのご講演が聞かれることを希望します。
- 試乗を含めたデモンストレーション 体験と品質向上、品質管理、品質保証に触れる、学べる内容。
- これからももっとトラックに特化したショーであり続けて欲しい。
- 将来トラック等自動車メーカーが目指す環境対応性能技術製品についての展示をお願いします。
- タイヤメーカー、オイルメーカーの出展を増やしてほしい。
- 業界としての今後のSDGS活動 再生エネルギーの活用など。
- トラックショーを通じて世間一般に“物流”をもっと知ってもらう企画なども検討して頂きたい。物流と言っても重量物、ローリー、海上コンテナ、食品流通、コンビニ配送、宅配、冷蔵冷凍等色々な物流があります。そんな物流の裏側的な展示や紹介などを、トラック協会にも協力頂いて、人手不足の解消や、業界の知名度アップに繋げる事も検討して頂きたい。
- 近年自社で整備、タイヤ取付けを行うユーザーが増えているので作業面での安全性を確立できる商品や作業事故を防ぐための商品、知識など。
- 物流分野における、コンテナ輸送プラットフォーム展開の展示を行って欲しい。  
～フェリー、鉄道、飛行機による長距離輸送システムの展望など～
- 基本的に今回の展示会は内容的に満足しておりますが、モーターショー、物流各展示会との比較を考えると、今後、急激な業界の変化があると思いますので、更なる面白い企画を楽しみにしております。トラック・物流業界向け、マニア向け、お子様向けの展示を視野に入れていると思いますし、しないといけないと思いますが、今後はアジア、欧米の海外の省力化動向の積極的な案内をしていただければ、業界活性化になるのではと感じました。パシフィコノースも活用できる規模になるといいですね。メーカーの物流利用者としての一意見です。
- レッカー実車の動作展示 作業車、特殊車両等の展示。
- 世界のトラックショーや、世界のトラックメーカーとの差別化等をより盛り込んだ開催内容に期待します。特に、中国の展示会は桁違いの規模ですが、日本独自の視点等に注目したいです。
- 人員不足による機械化、時間管理、働き方改革等の解決に向けたこの先の物流がどのようになっていくか、どのように進んでいるかをもっと知っていききたい。

## 来場者アンケート結果

### ■その他のご意見・ご感想について

- 会場限定のグッズ、ミニカー、ウエアを是非開発して販売される事を期待いたします。  
屋外展示場にも模擬店を出展してお祭りムードを高めて頂けますともっと楽しいかも。今後も期待しています！
- 隔年毎の開催と聞いておりますが、毎年開催されると良いと思います。
- 本当に刺激的な楽しい空間でした。ありがとうございました。次を楽しみにしています。
- 日野自動車の出展辞退は、残念だった。
- うちの息子は呪文のようにトラックトラック言ってます。
- 会場の都合だとは思いますが、会期を日曜日まで延ばして欲しい。工作上、会社の休みが土日なので。
- トラック好きが高じて大型免許を取得しました。トラックショーに行って、実際に運転したい思いを強くしたものの、公道でハンドルを握る機会がありません。免許保有者に対し、有償で構わないので、公道なり特設コースを試乗する場を設けて頂けると、さらに楽しいショーになります。
- コロナ禍の中での開催となりましたが、前回中止だったこともあり、大変賑わっていました。このような展示会があると、他社(運送会社)との会話も弾みますので、また次回開催も宜しくをお願いします。
- 今後も参考にさせていただくためにも来場させていただきます！
- 入場するまでの誘導が悪い、係員の要領が悪い、時間かかりすぎ。紙で事前に印刷必要なら事前登録の意味がない。  
スマホQRコードで認識出来る様にしないと時間と手間ばかりかかる。
- 車が走っている映像など、動きがある動画を大型テレビなどで見せるとか、各社工夫があれば良いのではないのでしょうか。
- メーカー側がココを見て欲しいというPRが足りない気がしました。
- 物流、トラック業界の過去、今、未来を体感できるトラックショー。新幹線輸送車両や超重量物輸送車両の展示が見たい。
- 現在の国際社会を取り巻く経済情勢が反映されているのを感じた。半導体、物流、物価上昇が落ち着けば、先進的な展示会として次回来場を考えてもいいかなと感じた。
- 展示ブースの中でお弁当の販売があったのはすごく助かりました。ただ、どこで食べられるのかがわからず、うろうろしてしまっただけで、販売してるところに掲示があれば助かります。次回もぜひお弁当の販売をお願いします。
- もう少し業種ごとに区画整理してもらえると見やすい。
- 例年より来場者が多かったと感じています。来場者が多くなると、休憩エリアやキッチンカーなどのホスピタリティを会場（屋外会場でも可）内にも増やして欲しいと思います。
- このジャパントラックショーの強いパーパスを誰でも感じられる様にブラッシュアップして頂きたいと思います。
- 凄く意義のある展示ショーだと思います。色々大変だと思いますが、ぜひ継続してください。
- 学生の姿もあったが、物流やトラックドライバー離れに対応して、例えばこの時期は地方から修学旅行生も多いので、誘致と展示ブースガイドツアーなどを開催してはどうか？また、社会科見学的な視点での、一般向けに業界事情を知ってもらうようなガイドツアーなども良いのでは。
- 民間技術の情報収集に役立っており、本企画を末永く継続して頂ければと思います。
- 横浜だけでなく、関西でも開催して欲しい。
- パネルディスカッションは企業紹介のようになっていましたので、ディスカッションと呼べるような内容であると良いと思います。
- 女性経営者のパネルディスカッションは大変興味がありました。行ってよかったです。
- 全講演に質疑応答の時間があっても良いのではないかと感じました。
- 車両メーカーのみでなく各架装メーカー様の出展と、回を重ねるごとに大きい展示会となることを期待しております。
- ウクライナに向けた物資輸送の出発式の場所にたまたま立ち会うことができ良かった。
- トラック・バスショーに拡大希望です。
- 最先端のトラックをメインに昔のトラックやデコトラもあれば見てみたいです。
- 体温測定がシステム化されていて安心できました。
- 日野自動車さんに戻ってきて欲しいです。
- 次回開催も楽しみにしています。関係者各位皆様、本当にお疲れ様でした。

### ■キッズイベントについて

- 素晴らしい取り組みだと思う。トラックに乗れるだけでもありがたいのに、さらに子供を楽しませる企画を考えていただき大変ありがたい。
- スタンプが乗り物だったので、子供が次はなんのスタンプかな？とワクワクしながら楽しんでた。
- 景品場のスタッフの方々も優しく、子供目線に立っていただいていたので安心できた。
- 企業間商談の場と思い込んでおり家族は付き添いのみと考えておりましたが、子どもたちを含め私自身も楽しく参加出来たこと本当に素晴らしく思いやりがある企画に感謝しております。
- 子供が5等になったのが悔しくて拗ねていましたが、温かく接していただき、有難かったです。
- スタンプラリー終了後のくじ景品の種類が多く面白かった。

※2022年5月12日(木)～5月14日(土)の会期終了後に実施しました来場者アンケートの集計結果です。

5月12日(木)			A会場
時間	タイトル	講演者	参加数
10:30~11:15	「最先端技術で商用EVの量産へ」	株式会社EVモーターズ・ジャパン 代表取締役 / CTO 佐藤 裕之 氏	249
11:30~12:15	「OBD 検査及び大型車の車輪脱落防止対策について」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">国土交通省</span>	国土交通省 自動車局 整備課 専門官 宮坂 優斗 氏	241
13:30~14:15	「物流業界の課題解決に向けたいすゞの取組みについて」	いすゞ自動車株式会社 開発部門 執行担当 上田 謙 氏	248
14:45~15:30	「ヤマト運輸のグリーンイノベーション戦略」	ヤマト運輸株式会社 グリーンイノベーション開発部 シニアマネージャー 上野 公 氏	246
16:00~17:30	「物流、新時代へ」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">パネルディスカッション</span>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">モデレーター</span> 一般社団法人国際物流総合研究所 代表首席研究員 岩崎 仁志 氏	株式会社丸和運輸機関 代表取締役社長 和佐見 勝 氏 南日本運輸倉庫株式会社 代表取締役会長 大園 博史 氏 フジトランスポート株式会社 代表取締役社長 松岡 弘晃 氏	292

5月12日(木)			B会場
時間	タイトル	講演者	参加数
11:45~12:30	「中小企業の海外展開における支援事例と補助金」	独立行政法人中小企業基盤整備機構 販路支援部 海外展開支援課 中小企業アドバイザー 前田 雅之 氏	34
13:00~14:30	「私たちのホンネ!? 女性経営者が語り合う令和の経営奮闘記」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">パネルディスカッション</span>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">モデレーター</span> 保険サービスシステム HD 株式会社 特命部長 社会保険労務士 / 中小企業診断士 高橋 聡 氏	株式会社 AZUMA 代表取締役 上田 裕子 氏 株式会社 LIS 代表取締役 岩瀬 純子 氏 岐阜梱包株式会社 代表取締役 堀部 友里 氏 株式会社 CHIGUSA JAPAN 代表取締役 門馬 千草 氏 有限会社 Miyama コーポレーション 代表取締役 降旗 美香 氏 株式会社誠輪物流 代表取締役社長 野坊戸 薫 氏	210
15:00~15:45	「やらねばならぬ SDGs ~時代の流れに取り残されないために~」	Kein 物流改善研究所 代表 仙石 恵一 氏	105
16:00~16:45	「陸上自衛隊に学ぶ物流戦略 ~明日から生かせる輸送学校長の教え~」	元陸上自衛隊 輸送学校長 (元陸将補) / 粟林運輸株式会社 執行役員 馬場 邦夫 氏	129

5月13日(金)			A会場
時間	タイトル	講演者	参加数
10:30~11:15	「ヨーロッパ架装の最新トレンドと環境対応について」	株式会社トランスウェブ 代表取締役社長 前沢 武 氏	186
11:30~12:15	「2024年問題における交通事故防止の在り方とSDGsの取組み」	株式会社ディ・クリエイト 代表取締役 上西 一美 氏	157
13:00~13:45	「EVトラックの市場導入とカーボンニュートラル輸送の展望」	三菱ふそうトラック・バス株式会社 副社長 兼 開発本部 本部長 安藤 寛信 氏	237
14:15~15:00	「トラック業界の現状と行政の取組」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">国土交通省</span>	国土交通省 自動車局 貨物課 課長 日野 祥英 氏	189
15:15~16:45	「拡大するEC物流とその未来」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">パネルディスカッション</span>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">モデレーター</span> 一般社団法人日本3PL協会 専務理事 加藤 進一郎 氏	日本生活協同組合連合会 常務執行役員 尾辻 雅昭 氏 ASKUL LOGIST 株式会社 代表取締役社長 天沼 英雄 氏 株式会社オカムラ 物流システム事業本部 執行役員 マーケティング部 部長 山下 佳一 氏 野村不動産株式会社 都市創造事業本部 物流事業部長 稲葉 英毅 氏 日本物流開発株式会社 専務取締役 川底 宏至 氏	140
17:00~17:45	「ECの潮流に対応する物流の現状と未来考察」	ロジザード株式会社 代表取締役社長 金澤 茂則 氏	61

5月13日(金)			B会場
時間	タイトル	講演者	参加数
10:45~12:15	「躍進する物流企業とは」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">パネルディスカッション</span>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">モデレーター</span> 一般社団法人国際物流総合研究所 首席研究員 砂川 玄任 氏	福岡運輸株式会社 代表取締役社長 富永 泰輔 氏 株式会社 NBS ロジソル 代表取締役社長 河野 逸郎 氏 アサヒロジスティクス株式会社 代表取締役社長 横塚 元樹 氏 茨城乳配株式会社 代表取締役社長 吉川 国之 氏 株式会社カーレントサービス 代表取締役 保坂 高広 氏	204
13:30~15:00	「次世代型物流業者へ転身するためには」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">パネルディスカッション</span>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">モデレーター</span> 一般社団法人国際物流総合研究所 代表首席研究員 岩崎 仁志 氏	ダイワ運輸株式会社 代表取締役 木村 泰文 氏 株式会社ナガオ 代表取締役 緒方 伸二 氏 株式会社 C&F ロジホールディングス 執行役員 若田部 守一 氏 丸和運輸株式会社 代表取締役社長 藤本 智治 氏 株式会社インテレクト 代表 吉田 直記 氏 今井運送株式会社 代表取締役 今井 麻衣子 氏	191
15:30~17:00	「トラック事業者のこれから ~現状と課題」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">パネルディスカッション</span>  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">モデレーター</span> 一般社団法人東京都トラック協会 副会長 鏡目 隆雄 氏	一般社団法人東京都トラック協会 副会長 飯田 勇一 氏 一般社団法人神奈川県トラック協会 常任理事 高梨 信広 氏 一般社団法人埼玉県トラック協会 副会長 遠藤 長俊 氏 一般社団法人東京都トラック協会 副会長 森本 勝也 氏 一般社団法人千葉県トラック協会 副会長 大里 忠弘 氏	207

## 出展社一覧

■ 143社520小間の企業様にご出展いただきました。

### トラックメーカー

いすゞ自動車株式会社  
三菱ふそうトラック・バス株式会社  
UD トラックス株式会社  
スズキ株式会社  
ダイハツ工業株式会社  
株式会社 EV モーターズ・ジャパン  
フォロフライ株式会社

### 架装・レッカー

アイエストラシード  
株式会社あかつき  
株式会社 ALFA 自動車移動装置  
黄海インターナショナル株式会社  
Kässbohrer + Van Eck Trailers BV  
株式会社信濃車体製作所  
JERR-DAN  
株式会社城南ホールディングス  
セノプロトラック株式会社  
株式会社ダイニチカンパニー  
トップアローズ株式会社  
日本トレクス株式会社  
諾亜建設株式会社  
株式会社花見台自動車  
株式会社浜名ワークス  
株式会社ヒサマツホールディングス  
株式会社平野ロジスティクス  
PRE-EV モビリティ株式会社  
BOGO LTD. / 株式会社三栄商會  
株式会社ヤシカ車体  
株式会社矢野特殊自動車/福岡運輸株式会社  
株式会社ヤマグチレッカー  
横浜車輛工業株式会社  
株式会社ヨシノ自動車 (Fast Elephant)  
リトラス  
株式会社ロードサービス  
ROLFO  
ワイ・エンジニアリング株式会社

### タイヤ・ホイール

株式会社 Climate  
株式会社タッチョー  
TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY  
トビー実業株式会社  
日本製鉄株式会社  
日本ミシュランタイヤ株式会社  
ハウメット・システムズ・ジャパン株式会社 (アルコアホイール)  
ピレリトラックタイヤ (プロメテオン) / アイオロス/ウインドパワー

### サービス

一般社団法人 AZ-COM 丸和・支援ネットワーク  
Awesome Agent  
商船三井フェリー株式会社  
株式会社タカネットサービス  
トムス株式会社  
株式会社ドラ EVER  
株式会社ベストライン

### 用品

トラック専用シートカバー・アズール  
株式会社アジャスト  
イサム塗料株式会社  
株式会社石井  
エバスペヒャーミクニ  
オラフォルジャパン株式会社  
株式会社オレンジ・ジャパン  
CARICH  
関東車輛株式会社  
キーフェル株式会社  
KCV-PARTS  
株式会社サンユー印刷  
シーユーピー株式会社  
重光商事株式会社  
SPHERE LIGHT  
株式会社 TCL  
ナイトスター  
株式会社パーマンコーポレーション  
ビッグリグカスタムショップ株式会社  
株式会社ファイブゲート  
ペバスターモアンドコンフォートジャパン株式会社  
株式会社松本日光舎  
株式会社ミカタ  
三鈴工機株式会社  
株式会社ヨシオ  
ロジ・コンビニエンス株式会社  
和信化学工業株式会社

### 部品

花魁 JAPAN  
株式会社小糸製作所  
有限会社小林商會  
株式会社ケービーエル  
佐鳥電機株式会社  
JOLODA HYDRAROLL  
信越電装株式会社  
信和自動車工業株式会社  
TTS グループ  
株式会社ながおテクノ  
中野スプリング株式会社  
日鉄物産株式会社  
BBF 協同組合 / 株式会社ヤマテ工業  
ヤマダボディーワークス  
リトラス パーツセンター / リトラス・セラメックス  
ZF Group ワブコジャパン株式会社

### 整備・アフターサービス

株式会社アイテムワン  
株式会社アルティア  
安全自動車株式会社  
株式会社イチネンケミカルズ  
株式会社イヤサカ/エムケー精工株式会社  
ECO REVO  
株式会社サンオータス  
株式会社ダイフクプラスモア  
株式会社タツノ  
ハイトーク ユネックス合同会社  
株式会社バンザイ  
ピューター株式会社  
株式会社ヒラマツ

### カメラ・センサー・デジタコ

株式会社あきば商會  
株式会社アルファ・デポ  
株式会社 INBYTE  
株式会社 NP システム開発  
株式会社コシダテック  
ジャパン・トゥエンティワン株式会社  
360°OmniVue  
CENTLESS 株式会社  
株式会社テレコム  
株式会社日本ヴェーテック  
株式会社 PALTEK  
ピッタソフト  
フィガロ技研株式会社  
株式会社文化放送開発センター  
株式会社レアバリュージャパン

### ソフトウェア

IT 点呼キーパー/テレニシ株式会社  
株式会社 Azoop  
快走韋駄天  
株式会社カミナシ  
株式会社シーネット IoT ソリューションズ  
株式会社 Spectee (スペクティ)  
株式会社ソフトプランナー  
株式会社タイガー  
太平興業株式会社  
株式会社タジマ  
株式会社 TUMIX  
ディーアイシージャパン株式会社  
日本ハネウエル株式会社

### 教育・その他

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
ケンクラフト  
独立行政法人中小企業基盤整備機構  
保険サービスシステム HD 株式会社

### メディア

運輸新聞株式会社  
株式会社芸文社/カミオン  
トラックマガジン「フルロード」  
株式会社物流ウィークリー  
株式会社輸送経済新聞社  
LOGISTICS TODAY 株式会社



## 取材メディア一覧

株式会社 TBS テレビ	カーワールドジャーナル	M collection 編集室
株式会社テレビ東京	株式会社交通毎日新聞社	オムニバスグランデ商会
株式会社フジテレビジョン	株式会社油業報知新聞社	コアプランニング株式会社
株式会社テレビ朝日	株式会社海事プレス社	スタジオプラス
株式会社テレビ朝日クリエイト	株式会社インプレス	テイクアクション株式会社
日本放送協会	株式会社ガスエネルギー新聞	パラボックス株式会社
株式会社 NHK ビジネスクリエイト	株式会社経済界	株式会社 GNUS
株式会社日本経済新聞社	株式会社月刊ガソリンスタンド社	LOGISTICS TODAY 株式会社
毎日新聞出版株式会社	株式会社公論出版	株式会社 LUX
株式会社読売新聞東京支社	イカロス出版株式会社	株式会社 USN
横浜エフエム放送株式会社	ウッドオフィス株式会社	株式会社アクア
株式会社ベイエフエム	オフィス・デプロス	株式会社ウララコミュニケーションズ
株式会社日経 BP	株式会社 IDEATECH	株式会社エキスプレス
株式会社文化放送	株式会社 Enjin	株式会社エムテックゾーン
株式会社マイナビ	株式会社 LIGO	株式会社グリーンベル
株式会社東洋経済新報社	株式会社アドベル	株式会社シーエムスタッフ
株式会社新潮社	株式会社イーステージ	株式会社ジーピーエス
株式会社日刊工業新聞社	株式会社コーティングメディア	株式会社ジェイシーレゾナンス
株式会社好文舎	株式会社運輸三報社	株式会社パーク
株式会社日刊自動車新聞	株式会社電波新聞社	株式会社ハモニカ
株式会社輸送経済新聞社	株式会社塗料界展望社	株式会社ハヤシコーポレーション
株式会社芸文社	株式会社東京交通新聞社	株式会社ブルーマープル
株式会社交通タイムス社	株式会社二輪車新聞社	株式会社ヘリテージ
株式会社ムックハウス	株式会社富士経済	株式会社ボスティコーポレーション
株式会社ワン・パブリッシング	株式会社フォーイン /FOURIN	株式会社メディア・ヴァーグ
株式会社学研プラス	有限会社新日本流通新聞社	株式会社企業開発センター
株式会社中国電視	株式会社自動車春秋社	株式会社大栄広告社
株式会社潮書房光人新社	株式会社せいび広報社	株式会社朝日広告社
株式会社 MICE ジャパン	株式会社燃料油脂新聞社	株式会社展示会営業マーケティング
株式会社イード	株式会社八重洲出版	株式会社日活アド・エイジェンシー
株式会社カーゴニュース	株式会社レベルドライブ	株式会社博報堂
株式会社産業タイムズ社	運輸新聞株式会社	株式会社矢野経済研究所
株式会社シー・エム出版	コム・システム株式会社	合同会社メディアトライ
株式会社自動車新聞社	全国石油商業組合連合会	湘南マーケティング株式会社
株式会社水産タイムズ社	日報ビジネス株式会社	星光社印刷株式会社
株式会社月刊タイヤ社	物流問題研究所	日本交安株式会社
株式会社タウンニュース社	株式会社モータービジネス	株式会社日仏共同テレビ局 France10
株式会社物流産業新聞社	有限会社ビディア	K's Office
株式会社物流ニッポン新聞社	有限会社ムックプランニング	NANA7
株式会社プロトリアス	有限会社金属産業新聞社	OJITORA CHANNEL
株式会社ぼると出版	株式会社輸送新聞社	Redsheep
株式会社メディアプラス	株式会社ライノス・パブリケーションズ	Sakephoto 工房
株式会社メディアリンケージ	株式会社マガジン大地	TOKYO Motor Channel
株式会社流通研究社	株式会社日本海事新聞社	はんなもく齋

(順不同)

ご協力ありがとうございました。

# Next Truck Show Information



## ジャパントラックショー 2024

次回開催予定

2024 5/9(木)・10(金)・11(土)

パシフィコ横浜

### 開催概要

名称	ジャパントラックショー 2024
会期	2024年5月9日(木)、5月10日(金)、5月11日(土) 10:00~18:00 / 最終日は17:00にて終了
会場	パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C・D、屋外ピロティ
主催	一般社団法人 国際物流総合研究所
展示規模	150社以上 540小間以上(想定)
展示面積	24,000㎡(予定)
来場者	60,000人(見込み)
展示物	大型、中型、小型、軽などの各種トラック・トレーラー、特装車、特種車、作業車などの商用車、関連機器、部品・用品、物流機器、通信機器、関連ソフト・図書、整備機器・中古車など

### スケジュールのご案内

出展申し込み受付開始日	2022年11月下旬(予定)
開催説明会	2023年2月下旬(予定)
出展申し込み締切日	2023年11月末(予定)
出展社説明会	2024年1月下旬(予定)
搬入日	2024年5月8日(水)(予定)
展示会開催	2024年5月9日(木)、10日(金)、11日(土)
搬出日	2024年5月11日(土)

### お問い合わせ

【ジャパントラックショー事務局】 一般社団法人 国際物流総合研究所 担当：坂口、矢野  
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-6-10 ユニコム人形町ビル7F  
TEL.03-3667-1572 FAX.03-3667-1581 URL [www.truck-show.jp](http://www.truck-show.jp) MAIL [sales@truck-show.jp](mailto:sales@truck-show.jp)

